

平成三〇年新春展

# 茶の湯釜と その周辺

裏千家歴代の好み物を中心に

釜は一室の主人公

平成三〇年

一月七日[日] —  
三月四日[日]

〔併設展〕十二支集合！

開館時間：午前9時30分～午後4時30分（入館は午後4時まで）  
休館日：月曜日（ただし1月8日、2月12日は開館）2月13日  
入館料：一般700円、大学生400円、中学生300円、  
小学生以下及びメンバーシップ校の方は無料。  
20名以上団体割引  
※入館者には季節の和菓子とお抹茶を差し上げています  
（無料・午後4時まで）

## 茶道資料館

〒602-10073

京都市上京区堀川通寺之内上る寺之内堅町682番地

TEL:075-431-6474

<http://www.urasenke.or.jp/text/gallery/tenji/index.html>

万代屋釜与次郎作 今日庵蔵



CHADO RESEARCH CENTER 2018 New Year's Exhibition  
**CHANOYU KETTLES  
AND RELATED ITEMS**

— Spotighting Those Favored by the Generations of Urasenke Iemoto —  
January 7 (Sun) – March 4 (Sun), 2018 Simultaneous Exhibition: The Twelve Animals of the Chinese Zodiac

# 茶の湯釜と

# その周辺

裏千家歴代の好み物を中心に

鎌倉中期成立とされる『塵袋』という書物に「此ノ国ニカマヲバ湯ワカスウツハモノトス」と記されているように、釜は湯を沸かすための器物です。茶会を催すことを「釜をかける」ともいいますが、湯を沸かすという実用的な機能を担う釜は、茶の湯に必要不可欠な茶道具といえるでしょう。

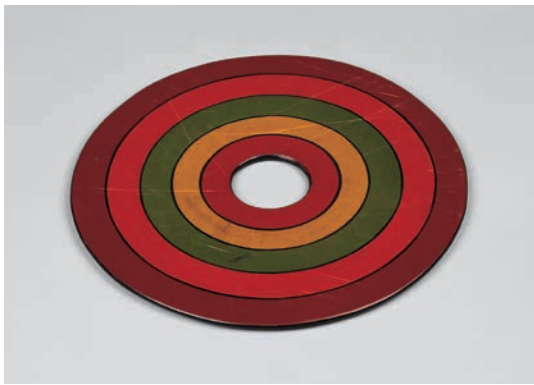
本展では、特に裏千家今日庵の歴代家元が好んだ釜を中心に、釜を使用する上で欠かすことのできない風炉や炉縁、炭道具なども紹介します。また、千家の祖である利休居士の出生地・堺より出土した炉壇や土風炉、灰匙などの考古資料も併せて展示します。



切合釜 大西浄玄作・壺々紋風炉 不見斎好 中川浄益作 今日庵蔵



達磨炭斗 六閑斎好 飛来一閑作 今日庵蔵



独菜釜敷 圓能斎好 今日庵蔵



常盤形鉄瓶 無限斎好 大西浄中作 今日庵蔵

## 茶の湯釜の見どころ

**口造り**  
直立した立口、四角い四方口など。形に合わせて作られた蓋にも注目。



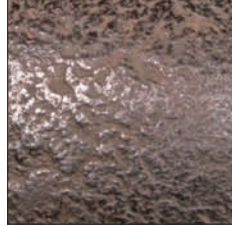
**鑲付(かんつき)**

釜を持ち上げる際、鑲を通す部分。鬼面や獅子など様々な意匠がある。



**釜肌**

滑らかな鯨肌、花崗岩表面のような石目肌など、多様な質感が面白い。



## 堺環濠都市遺跡 (略号SKT)出土品

写真提供 堺市文化財課



銅製灰匙(SKT411地点) 堺市文化財課保管



炉壇(SKT230地点) 堺市文化財課保管



鉄製釜(SKT39地点) 堺市文化財課保管

## 茶道資料館メンバーシップ校

京都造形芸術大学 立命館 光華女子学園 京都学園 京都大学 京都工芸繊維大学 同志社 ノートルダム女学院 京都教育大学 平安女学院 佛教教育学園 佛教大学 京都文教学園 花園学園 京都精華大学 京都府立医科大学 京都府立大学 京都外国語大学 京都産業大学

第11回茶道文化検定 平成30年11月11日(日)に実施します。



- 市バス**
- JR京都駅(B1のりば)より⑨ 阪急大宮駅→四条堀川より⑨⑫ いずれも堀川寺ノ内下車、徒歩3分
  - 京阪出町柳駅より②③、堀川今出川下車 堀川通東側を北へ徒歩10分
  - 烏丸線鞍馬口駅下車、西へ徒歩15分
  - 東西線二条城前駅より市バス⑨⑫ 堀川寺ノ内下車、徒歩3分
- 地下鉄**

茶道資料館  
CHADO RESEARCH CENTER